

要 望 書

地域高規格道路

有明海沿岸道路（Ⅱ期）

の早期整備について



（荒尾市上空）

平成26年10月23日

有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会

地域高規格道路

有明海沿岸道路（Ⅱ期）

の早期整備について

活力ある各種産業、豊富な自然環境や歴史資源に溢れる有明海・八代海の両沿岸地域の相互連携や交流を目指すため、熊本天草幹線道路や南九州西回り自動車道等と一体的に循環型ネットワークを形成する路線として、地域高規格道路「有明海沿岸道路(Ⅱ期)」は、平成10年6月に「候補路線」に指定されました。

先行する福岡及び佐賀の両県を結ぶ「有明海沿岸道路」については、大牟田市から鹿島市までの計画延長約55kmのうち、30.2kmが既に供用されるなど、着々と整備が進んでおります。そのような中、「有明海沿岸道路（Ⅱ期）」についても福岡県大牟田市（三池港IC）から熊本県長洲町までが、平成26年6月30日の「社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会」のルート帯案了承等を経て、計画段階評価の手続きを完了し、いよいよ事業着手に向けた準備が整いつつあります。

地域経済の活性化、また、更なる九州地域の発展を図るため、九州各地域が持つ特性を活かしつつ、広域にわたる連携や交流を促進し、戦略的視野を東アジア地域まで広げることが重要であり、そのためにも福岡・佐賀から延びる有明海沿岸道路（Ⅱ期）の整備は、有明海・八代海の両沿岸地域を結ぶ循環型ネットワークを図る路線として急務となっております。

また、東日本大震災では高規格幹線道路等が救助活動や支援物資の輸送を可能にするとともに、一部の区間では津波の侵入を防ぐ二線堤の役割を果たし、また、避難場所としても機能しました。本地域は、過去に「島原大変肥後迷惑」と呼ばれる、島原半島の眉山が崩壊して引き起こされた大津波により、約1万5千人ともいわれる人命が失われる大災害を経験しており、有明海沿岸道路（Ⅱ期）は災害時の「命の道」としての役割も期待されております。

つきましては、次の事項について特段の御配慮をお願いいたします。

- 有明海沿岸道路（Ⅱ期）全線の国直轄による早期整備を図られること。
- 有明海沿岸道路（Ⅱ期）「大牟田市（三池港I.C）～長洲町」区間の早期事業化を図られること。
- 有明海沿岸道路（Ⅱ期）の整備のため、必要な予算を確保すること。

平成26年10月23日

有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会

会長 熊本市長 幸山政史



有明海沿岸道路（Ⅱ期）



有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会

会 長	熊 本 市 長	幸山 政史
副 会 長	荒 尾 市 長	前畑 淳治
副 会 長	長 洲 町 長	中逸 博光
副 会 長	熊 本 商 工 会 議 所 会 頭	田川 憲生
副 会 長	熊 本 経 済 同 友 会 代 表 幹 事	甲斐 隆博
理 事	玉 名 市 長	高寄 哲哉
理 事	宇 土 市 長	元松 茂樹
理 事	熊 本 県 経 営 者 協 会 会 長	浅山 弘康
理 事	一 般 社 団 法 人 熊 本 青 年 会 議 所 理 事 長	野瀬田 隆
監 事	玉 名 市 議 会 議 長	作本 幸男
監 事	宇 土 市 議 会 議 長	杉本 信一
会 員	熊 本 市 議 会 議 長	三島 良之
会 員	荒 尾 市 議 会 議 長	迎 五男
会 員	長 洲 町 議 会 議 長	松井 一也
会 員	熊 本 県 商 工 会 連 合 会 会 長	伊東 昭正
会 員	熊 本 県 中 小 企 業 団 体 中 央 会 会 長	野田 三郎
会 員	公 益 社 団 法 人 熊 本 県 観 光 連 盟 会 長	矢田 素史
会 員	一 般 社 団 法 人 荒 尾 青 年 会 議 所 理 事 長	林 一秋
会 員	一 般 社 団 法 人 玉 名 青 年 会 議 所 理 事 長	古賀すみ代
会 員	一 般 社 団 法 人 宇 城 青 年 会 議 所 理 事 長	紫垣 洋
会 員	熊 本 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会 会 長	梅田 穰
会 員	熊 本 県 漁 業 協 同 組 合 連 合 会 代 表 理 事 会 長	松本 忠明
会 員	一 般 社 団 法 人 熊 本 県 バ ス 協 会 会 長	中島 敬高
会 員	公 益 社 団 法 人 熊 本 県 ト ラ ッ ク 協 会 会 長	岩下 哲三
会 員	荒 尾 商 工 会 議 所 会 頭	那須 良介
会 員	玉 名 商 工 会 議 所 会 頭	平野 幸人
会 員	宇 土 市 商 工 会 会 長	桑田 宏一
会 員	長 洲 町 商 工 会 会 長	大崎 正志
会 員	玉 名 市 商 工 会 会 長	西村 敏男
顧 問	熊 本 県 知 事	蒲島 郁夫

(平成26年10月20日現在)